

みらい通信

vol.01

2022.3.

男女共同参画情報紙「みらい通信」を創刊しました

「女なんだから家事をちゃんとやって」「男なんだからちゃんと稼いで家族を養って」こんな言葉を耳にしたことはないでしょうか。家事をすることもお金を稼ぐことも、性別の違いは関係ありません。

実は私たちの生活にとっても身近な性別による差別や格差の問題。

よりよい未来へ向けて、一緒に考えてみませんか？

男女共同参画の視点から、暮らしをよりよくする様々な情報をお届けしたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひします。

第3次くろいし男女共同参画推進プラン

計画期間：令和2年度～令和7年度

黒石市では、性別によって不平等な扱いを受けたり、生き方や行動を制約されたりすることなく、自分の個性と能力を発揮しながら、家庭や仕事、地域活動に共に取り組み、喜びと責任を分かちあうことによって、誰もが安心して心豊かに暮らすことができる「男女共同参画のまち」として発展させていくことを目指し、このプランを策定しました。

基本理念

「お互いの個性を認め合い、いきいきと暮らしていけるまち くろいし」

基本目標

家庭、地域における
男女共同参画社会
の実現

働く場における
男女平等の実現

政策・方針決定
過程への女性の
参画促進

様々な人たちの
自立を支える地域
福祉の充実

男女共同参画の
視点に立った人権
の尊重

男女共同参画の
意識づくり

「男女共同参画社会」とは？

「すべての人が、性別にかかわらず個人として尊重され、自らの意思と選択に基づいて自分らしく生きることができる社会」のこと（「青森県男女共同参画推進条例」より）。

ジェンダー（gender）という考え方

ジェンダーとは、生物学的な性別（sex）に対し、「社会的・文化的につくられた性別」のことです。家庭や地域、社会のあらゆる場面で「男性（女性）らしく」「女性（男性）はこうあるべき」といった「女性像」「男性像」の別をジェンダーといいます。男女共同参画社会とは、そのような考え方によって個人の個性や行動が制限されない社会のことをいいます。

例えば現在どんな問題があるのか？

男女間の賃金格差、女性の国会議員割合の低さ、家事・育児・介護等の役割分担の偏り、性的マイノリティの方への差別や偏見など様々な問題があります。

男女共同
参画推進
プランを
詳しく



3月8日は国際女性デー

International Women's Day

国際女性デーとは？

1908年ニューヨークで起こった女性によるストライキを起源として、国連により1975年に制定された記念日です。

この日は、ジェンダー平等と女性の地位向上に向けたこれまでの進展を祝うとともに、その歩みを振り返り、今後のより一層の前進に向けて話し合いをする日です。日本を含め、世界中で様々な記念行事や取組が行われます。

今年のテーマ

今年のテーマは「持続可能な明日において、ジェンダー平等をいま」です。すべての人にとってより持続可能な未来を築くため、気候変動対策を主導している世界中の女性と女児の貢献を認識し評価します。

ミモザの日

この国際女性デーは、イタリアでは「ミモザの日」とも呼ばれています。この日には男性がパートナーだけではなく、家族や友人、仕事仲間などの身近な女性に、日ごろの感謝や敬意の気持ちを込めて、ミモザをプレゼントするのが習慣となっているそうです。今年は3月8日に大切な方へミモザを贈ってみてはいかがでしょうか。



未来塾を開催しました

黒石市は、個々がいきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりを推進するために、毎年「未来塾 女(め)・男(お)・輝かせて」という事業を行っています。

今年度は、11月に2回実施しました。

R3.11.26(金)@黒石市立東公民館
「自分らしく生きるために」
講師 青森明の星短期大学 櫻本和也 氏

エゴグラムという性格診断を使って、自身の対人関係の特性を調べ、自己理解を深めました。

【参加者の声】

- とてもフランクな感じで、楽しく学ばせていただきました。
- 未来塾に初めて参加したが、大変勉強になりました。

R3.11.30(火)@黒石市立山形公民館
「あずましい避難所づくりをめざそう」
講師 青森県男女共同参画センター 渡辺郁子氏

男女共同参画の視点を取り入れた防災体制づくりについて学びました。女性と男性では災害の影響が異なるため、それぞれのニーズに合わせた対策が必要であるということを実例を交えてお話していただきました。

【参加者の声】

- 今日、あらためて男女に違いがあることに気がきました。まずは気づきからです。

市審議会等委員に占める女性の割合

黒石市における令和3年度の審議会等委員に占める女性の割合は、**22.3%**で、前年度に比べて2.5%**下落**しました。市の男女共同参画推進プランでは、**令和7年度までに30%**にすることを目標としています。

市の施策や方針を決定する場に、性別の偏りをなくし、様々な意見を反映できるように、引き続き女性の登用に努めていきます。

身近なジェンダー問題

- ・ランドセルは男の子が黒で女の子が赤？
- ・お茶くみは女性の仕事？
- ・男性が女性より稼ぐのはあたりまえ？

編集発行

黒石市企画財政部企画課 市民参画交流係
〒036-0396黒石市大字市ノ町11番地1号
TEL 0172-52-2111

E-mail

kuro-sankaku@city.kuroishi.aomori.jp